



うちのイチ押し!

大阪市生涯学習インストラクターバンクによる

一日体験教室 からカルト

★大阪市生涯学習インストラクターバンクとは…

仕事や趣味、市民活動などで培った知識・技術・経験を活かし、市民ボランティア講師として現在522名(241科目)の方が登録・活動中!今回は、平成29年度から新しく登録予定の講師による体験講座です。



■申込・問合せ：大阪市立総合生涯学習センター ☎6345-5004

申込は先着順で受け付けます(締切日があるものでも、定員に達しない場合は引き続き受け付けます)

会場	講座名	講師名	開催日	時間	対象	定員(人)	教材費	持ち物	申込締切
総合生涯学習センター※1	①一日で踊れる♪フラダンス	多田由紀子	1/19(木)	10:00~11:15	どなたでも	20	200円	筆記用具、タオル、飲み物、(あれば)スカート	先着順
	②誰でも簡単にできる!楽しいヨガ体験講座 ~笑って健康・笑って元気~	栢 和子	1/19(木)	14:00~15:00	どなたでも	20	無料	飲み物(水分補給)	先着順
	③美色コーディネート講座・入門編~似合うピンク色を知って、-(マイナス)5歳肌!~	木村 瞳	1/21(土)	14:00~15:30	どなたでも	8	300円	筆記用具	1/13(金)
	④編み物でつくる、あったか帽子・ネック(首)ウォーマー ※どちらかお選びください	長岡美智子	1/21(土)	13:30~15:30	どなたでも	10	800円		1/13(金)
	⑤"布製バック"にステンシルをして楽しもう!	向山 佳子	1/21(土)	13:30~15:30	どなたでも	15	1,000円		1/13(金)
	⑥やさしい、おさらい英語講座	弓場 俊也	1/30(月)	10:00~11:30	どなたでも	20	無料	筆記用具	先着順
	⑦ヘタでいい・ヘタがいい 誰でも描ける、絵手紙を描こう	向井巳喜夫	1/30(月)	14:00~15:30	シニアのみなさん	15	200円	ポケットティッシュ	先着順
	⑧アート書で楽しく文字遊び ~壁飾りをつくろう~	小泉 美鈴	1/30(月)	14:00~15:30	どなたでも	10	200円	筆記用具	先着順
	⑨男性のための絵手紙教室	中河 昭	2/11(土・祝)	10:00~11:30	男性	10	300円		先着順
	⑩"消しゴムハンコ"でかんたん楽しいブックカバー作り	吉村 昌子	2/11(土・祝)	10:00~11:30	小学高学年~どなたでも(カッターナイフを扱える方)	7組14人	500円	カッターナイフ、カバーしたい文庫本など、(あれば)彫刻刀	先着順
	⑪粘土で作ろう!わくわくブローチ	山崎真佐子	2/11(土・祝)	14:00~15:30	小学低学年~どなたでも	15	150円	持ち帰り用袋、筆記用具	先着順
	⑫楽しい"けん玉"入門講座	横山 郷史	2/11(土・祝)	14:00~15:30	子ども~どなたでも	30	無料	(あれば)けん玉、タオル、飲み物	先着順
	⑬親子で一緒に楽しもう♪~英国生まれの体に優しいエクササイズ&ダンス	江草 二美	2/11(土・祝)	14:00~15:30	4歳以上どなたでも	15	無料	タオル、飲み物、動きやすい服装	先着順
	⑭食生活の大切さと健康 ~世界遺産「和食」のすゝめ~	野々村瑞穂	3/5(日)	10:00~11:30	どなたでも	60	無料		先着順
	⑮アロマのちからで認知症予防	芳崎 欣子	3/5(日)	14:00~15:30	どなたでも	30	100円		先着順
難波市民学習センター※2	⑯リラックス・ヨガ ~初心者・体の固い人、集まれ~	吉本ひろみ	2/8(水)	10:00~11:30	どなたでも	20	無料	ヨガマット(又はバスタオル)、タオル、飲み物、動きやすい服装	先着順
	⑰体幹&骨盤底筋群トレーニング	樋口 美愛	2/8(水)	14:00~15:30	どなたでも	20	無料	ヨガマット(又はバスタオル)、タオル、飲み物	先着順
	⑱暮らしの中に!気功で健康	中尾 彩	2/22(水)	10:00~11:30	どなたでも	30	無料	筆記用具、タオル、飲み物、動きやすい服装、上ぐつ	先着順
	⑲健康ボイストレーニング	山下みさ子	2/22(水)	14:00~15:30	大人	15	無料		先着順

■会場 ※1 大阪市立総合生涯学習センター 大阪駅前第2ビル5階(JR「大阪」、地下鉄・阪急・阪神「梅田」駅)
※2 大阪市立難波市民学習センター なんばOCATビル4階(地下鉄・JR・近鉄・阪神・南海「なんば」駅)



おおさか歴史探訪 108

大阪の史跡や歴史資料を毎月連続でご紹介します。

天満青物市場跡 — 師走の夜のミカン市 —

師走を迎え、お歳暮や年越しの準備にスーパーや百貨店などに買い物に行くことも多いかと思いますが。しかし江戸時代には天秤棒を担いで売り歩く小売商人から買い物をするのが一般的でした。そうした商品のうち野菜・果物については、承応2(1653)年からは天満の間屋に集められ、そこで仲買人を経て小売商人の手に渡っていました。これが「堂島米市」・「雑喉場魚市」とともに大坂三大市場とされる「天満青物市」と呼ばれるもので、天神橋北詰から大川に沿って東に延びており、その浜通りに面して間屋40軒、仲買150軒が軒を連ね、木津・難波の名産とされるホウレンソウ、セリ、ミツバ、天王寺カブラ、河内レンコンなどが取引さされていました。

現在と同じく、市は日々朝に開かれていましたが、毎年12月24日には紀州ミカンの夜市が開かれました。『摂津名所図会』には、提灯や松明の灯る中、今日のミカン箱ならぬミカン籠が川岸の小舟から次からつぎに陸揚げされ、市に山積みされている様子が描かれています。この日、天満青物市が一年で最も賑わったといいますが、この季節の風物詩が今日に伝わらなかったのが残念に思われます。

(大阪市教育委員会 文化財保護課)



『摂津名所図会』にある紀州ミカンの夜市の様子



南天満公園内の顕彰碑